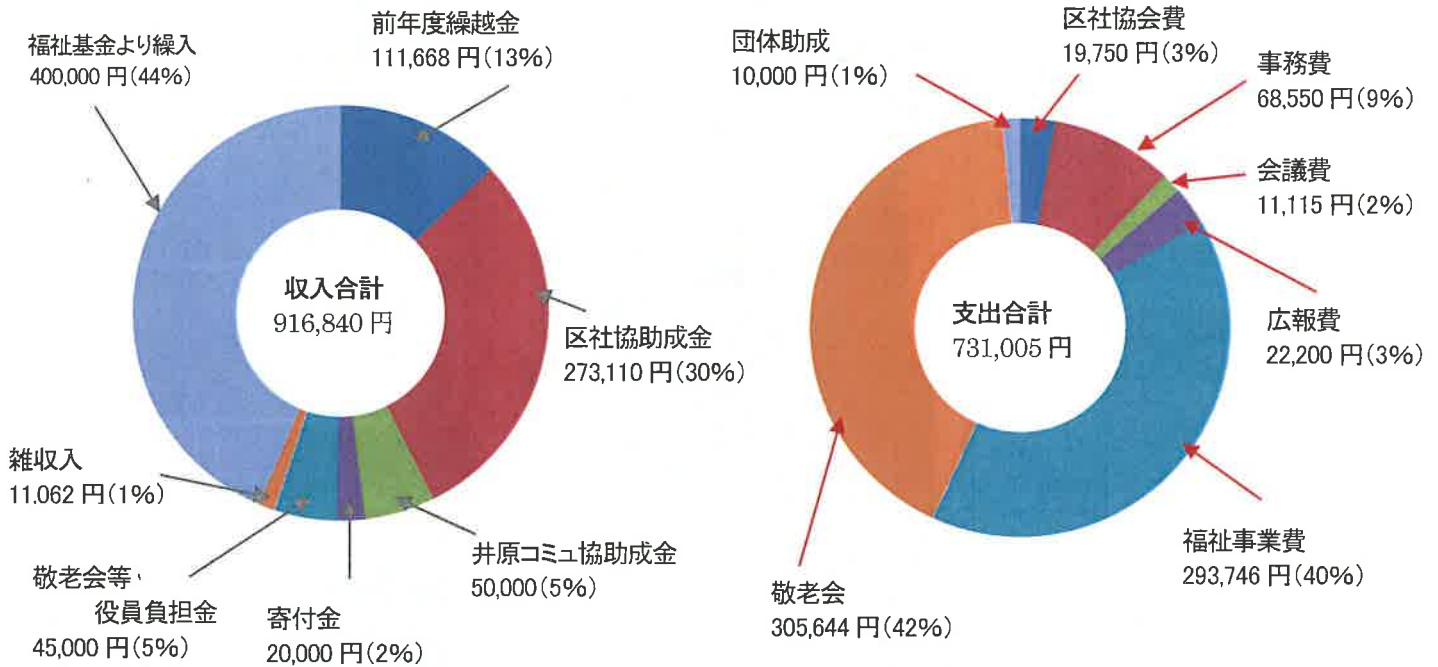


平成29年度 収支決算報告



豪雨お見舞い申し上げます
 多くのご支援ありがとうございました

西日本を中心に降り続いた記録的な豪雨は、井原地区でも6日午後には時間雨量百ミリを越え、床上・床下浸水を始め、橋脚損壊、田畑や道路の冠水、土砂流入などかつてない大きな被害をもたらしました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

しかし、日常生活への復帰支援に、いち早く立ち上がったのは地区地域の人達であり、ハングライダーの皆さんであり、区災害ボランティアセンターから派遣されたボランティアの方々、総勢160人を超える皆さんによる大きな力がありました。この極暑の中での支援活動に心から感謝の意を申し上げます。

ただこの度は豪雨の影響で神ノ倉山の一部崩落の恐れと、大規模な地滑りが起きる危険性があるとして、沼・中束集落に避難勧告が発令され、今も豪雨注意報に従い避難指示と勧告の繰り返しの日々が続いています。安全性を確保できるまでは避難勧告解除はできないとする行政側の答えに、今までの生活を取り戻せるのはいつの日か見通しがつきません。

災害にあわれた皆さん、避難勧告に耐える皆さん。再び平穏な井原になりますように共に頑張りましょう。

役員の一部交代のお知らせ
 (敬称略)

会計(特別) 鳴谷婦美子
 【福祉委員】
 高瀬 朝原 正春
 山根 池岡 典子

前任の方々、ありがとうございました

7月の記録的豪雨により、井原学区では神ノ倉山の地滑り脅威が解消されないまま、9月を迎えようとしています。社協最大の行事である敬老会開催はやむなく中止せざるを得ない現状で、ご出席を楽しみにされていらっしゃる皆様には大変申し訳ありません。

一口でも早く安心して生活できる地域に戻ることをご切に願います

敬老会中止のお知らせ

福祉研修会

1月27日 井原会館
60名 参加
「本人と長男と嫁から始める
縁起でもない“終活”の話」
講師：安佐市民病院
土手慶五副院長

いきいきカノ連絡会

3月6日 井原会館
8サロン

見守り活動ブック会議

3月4~18日 6ブロック

つくし会・えくぼ会

母子会ふれあい会

4月~3月 6~4回

往復ハガキえがお便

4月~3月 26~34便

一人暮らし高齢者の集い

12月13日 井原会館
19名 出席
役員23名 参加
ギター漫談
白木いづみ子ども園児と交流



敬老祝賀会

9月18日 井原小学校体育館
96名 出席
役員ボランティア61名 参加
児童・教員計35名 参加



福祉の灯

あたたかい御厚志
ありがとうございます

井原地区社会福祉協議会に対し、
左記の皆様から香典返しとして、多額
のご寄付をいただきました。
皆様の地域福祉に対するご理解とご
協力に厚くお礼を申し上げ、ここにこ
報告いたします。
(平成30年1月~8月)

- 2月 下甲田 政田 芳宏 様
- (故 三木敏明 様)
- 2月 新宮 蜂須賀純二 様
- 2月 沼 大野 平祐 様
- 4月 高瀬 世羅 宏二 様
- 世良 隆善 様
- (故 世良匡主 様)
- 4月 新宮 平岡 正司 様
- 5月 戸石 山下 錠治 様
- 5月 沼 栗田 修三 様
- (故 沼崎清香 様)
- 6月 新宮 平元 勝己 様
- 7月 沼 三苫 明子 様
- 7月 下市 烏田 節子 様

平成30年7月豪雨に対するご寄付

金一封 自力整体ばっかばか有志
代表 村岡喜恵 様

《編集後記》

7月6日の西日本豪雨
では井原でも甚大な被害
がありました。

自然の力は強大でした。
非力ながら居ても立って
もいられなくて地区のお
手伝いに参加しましたが、
その惨状にただただ呆然
とするばかりでした。その
中で全身泥まみれ、汗まみ
れになって働いてくださ
るボランティアの皆さん
の姿に涙が出ました。
泥水で埋もれた床の掃
除に電動ポンプを持参し
て溝から水を汲み上げ洗
い流して下さった方、泥だ
らけの畳や家具、土砂を運
び出される方・・・
断水も大変でした。水の
確保に苦労している時、さ
りげなく書かれた『井戸水
です。』自由にお使いくだ
さい』の立て札にその家の
人の優しさを知りました。
不幸な災害の中、地域の
人の優しさ、力強さに触れ
た7月でした。
まだ避難を余儀なくさ
れている地区もあります。
地域一丸となって防災
活動に取り組み、緑豊かな
自慢の故郷井原を取り戻
せるよう祈るばかりです。